

令和2年度当初予算の概要

予算規模

※一般会計は肉付け後（6月補正後）と比較

一般会計 55,440,000千円（前年度比10.2%※）
特別会計 53,380,000千円（前年度比 0.1%）

予算のポイント

『市民が幸せを実感できるまちを実現する』
ことを最大の目的に予算を編成しました

1 市民福祉の向上を図ります

市民生活に密着した子育て支援、健康増進、行政サービスの利便性向上などに取り組みます。

- 子ども医療助成事業 225,977千円
(10月から市民税非課税世帯の小中学生の通院医療費を助成)
- 子ども家庭総合支援拠点事業 11,857千円
(子ども家庭総合支援拠点の設置)
- ★産後ケア事業 4,985千円
(産婦の休息・精神的支援を図るため、産婦人科への宿泊・デイサービスを提供)
- ★みんなで健活ポイント事業 21,287千円
(健康状態の見える化による健康寿命の延伸)
- ★教育魅力化事業 1,974千円
(モデル事業として1中学校区に統括コーディネーター、協育コーディネーターを配置)
- ★A I 活用型オンデマンドバス実証運行事業 16,116千円
(交通不便地域の解消など交通手段の確保対策を検討)
- ★ICT情報配信事業 5,954千円
(LINEによる行政サービスの提供)
- ★学校連絡網構築事業 2,192千円
(幼稚園・小・中学校連絡網の構築)



2 市民の安全を確保します

防災局を新設し、自然災害から市民の生命・財産を守る取組を強化します。

- サイレン・スピーカー整備事業 8,825千円
(防災用サイレンスピーカーの整備)
- ★防災情報提供システム整備事業 5,775千円
(スマートフォンによる防災情報の提供)
- ★津波防災対策推進検討事業 7,992千円
(津波浸水域内の防災対策の検討)



3 重点3本柱を核として、別府の活性化を図ります

図書館等一体的整備、東洋のブルーラグーン、別府ツーリズムバレーをはじめ、第2期総合戦略を推進することにより、まち・ひと・しごとの好循環をつくります。

重点項目

重点3本柱の前進

●図書館等一体的整備事業 121,669千円

図書館等に地域課題の解決、地域コミュニティ活性化等の拠点となる機能を備えた複合施設を整備します。今年度は、基本設計・実施設計を行います。

●東洋のブルーラグーン事業 11,079千円

アイスランドのブルーラグーンを参考に、露天風呂に水着で入れるスパリゾート施設を民間活力により整備します。今年度は、民間事業者への意向調査などを行います。

★別府ツーリズムバレー推進事業 29,990千円

別府が世界の観光ビジネスのイノベーション拠点となり、観光産業ビジネス発祥の地となることを目指します。今年度は、事業者と投資家等をマッチングさせる仕組みをつくります。



第2期総合戦略に盛り込む各施策の推進

※主な事業を掲載しています。

《基本目標1》しごとの創生 資源（ひと・温泉）をいかして新たな価値を創り、儲かる別府市に進化する。

●別府竹細工海外販路拡大事業 11,548千円

竹細工ブランドの付加価値と認知度の向上を図ります。

●コワーキングスペース運営事業 6,140千円

働く人等が集える場を提供し、地域活性化、企業誘致を図ります。

★別府ツーリズムバレー推進事業（再掲）
●宿泊業就労支援事業 2,155千円
●創業支援事業 7,513千円



《基本目標2》しごとの創生 多様性と受容性をいかして、別府に新しいひとの流れをつくり、受け入れる。

★A I 活用型オンデマンドバス実証運行事業【新規】 16,116千円

交通不便地域の解消や路線バスに替わる交通手段の確保に向け対策を検討します。

★RWCレガシー事業【新規】 21,266千円

RWC2019のレガシーとして、姉妹都市と文化交流などを行います。

●東洋のブルーラグーン事業（再掲）
●学生大同窓会開催事業 10,100千円
●誘客推進事業【拡充】 70,884千円
●入湯税超過課税分活用事業 136,098千円
●東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業【新規】 49,968千円

《基本目標3》ひとの創生 ひとを大切に、別府で子どもを産み、育て、生きる。

●子ども医療助成事業【拡充】 225,977千円

10月から助成対象を拡大し、市民税非課税世帯の小中学生の通院医療費を助成します。

●子ども家庭総合支援拠点事業【新規】 11,857千円

子ども・家庭・妊産婦等を対象に、相談支援体制を強化するため、子ども家庭総合支援拠点を設置します。

●学校給食共同調理場建替事業 67,051千円
★不登校解消事業【拡充】 9,352千円
●フッ化物洗口事業【拡充】 8,733千円
●障害児保育支援事業【拡充】 9,000千円
●権利擁護・成年後見支援センター開設事業【拡充】 16,892千円
★産後ケア事業【新規】 4,985千円
●UDタクシー購入費補助金【新規】 2,500千円

《基本目標4》まちの創生 ひととまちをまもり、地域と地域が連携する。

★みんなで健活ポイント事業【新規】 21,287千円

市民の健康状態の「見える化」により、健康寿命の延伸を図ります。

★ICT情報配信事業【新規】 5,954千円

市LINE公式アカウントを活用して、行政サービスを提供します。

●図書館等一体的整備事業（再掲）
●庁舎中庭整備事業【新規】 1,876千円
●企業版ふるさと納税【新規】 1,614千円
●ひとまもり・まちまもり自治区形成事業【拡充】 15,000千円

●サイレン・スピーカー整備事業【拡充】 8,825千円

旧南小学校跡地に建設する複合施設に防災用サイレンスピーカーを設置します。

★防災情報提供システム整備事業【新規】 5,775千円

防災無線で放送した情報をスマートフォンでお知らせします。

●健康寿命延伸事業【拡充】 15,744千円
●公会堂設備等改修事業 12,186千円
●公園テニスコート整備事業 95,463千円
★津波防災対策推進検討事業【新規】 7,992千円



★予算特別枠（チャレンジ枠）
11事業 126,883千円

A I 活用型オンデマンドバス実証運行事業、ICT情報配信事業、RWCレガシー事業、みんなで健活ポイント事業、産後ケア事業、別府ツーリズムバレー推進事業、津波防災対策検討事業、防災情報提供システム整備事業、不登校解消事業、学校連絡網構築事業、教育魅力化事業